

# Oral Implantology

5th-year(2nd semester)

Tetsuo Ichikawa · PROFESSOR / REMOVABLE PROSTHODONTICS, COURSE IN DENTISTRY, Yoritoki Tomotake · ASSOCIATE PROFESSOR / REMOVABLE PROSTHODONTICS, COURSE IN DENTISTRY  
 Kenji Fujisawa · ASSOCIATE PROFESSOR / ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY AND ONCOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Motoharu Kori · ASSISTANT PROFESSOR / FIXED PROSTHODONTICS, COURSE IN DENTISTRY  
 Gou Ooe · ASSISTANT PROFESSOR / ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY AND ONCOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

**Target)** 歯列欠損の補綴治療として確立したインプラント治療を行ううえで、必要な知識を修得することを目的とする。

**Outline)** インプラント治療における診察、歯列欠損に対する検査、診断、治療、メンテナンスについて理解する。また、全身的な診察やインプラント治療の外科手術や手術管理に関して理解する。

**Style)** Lecture

**Manner)** 講義(プリント、スライド等を適宜用いる)

**Location)** 第1講義室(前期授業)

**Theme)** 口腔インプラント治療

**Keyword)** 口腔インプラント、歯列欠損

**Notice)** バイオマテリアル(口腔インプラント治療学)の授業では第1回目の授業で全講義の内容、キーワードを提示する。①受講者は毎回受講前に、講義内容、キーワードについて事前に予習して理解した内容を簡潔にまとめること。②受講者は毎回受講後に、学習成果を基に講義内容、キーワードについて再度内容を簡潔にまとめ、予習時の内容と比較して学習の成果を確認すること。③試験は全講義数の2/3以上の出席を満たしている者に対して行う。④予習、復習をすることが出席評価に含まれる。

**Goal)** (<> 内はコアカリ対応)

1. デンタルインプラントの種類と特徴を説明できる。
2. インプラントの材料と他の修復方法との違い、インプラント治療の適応を説明できる。
3. インプラント治療に必要な診察と検査を説明できる。
4. インプラント治療のリスクファクター、禁忌症について説明できる。
5. インプラント治療に必要な上顎骨、下顎骨の構造について説明できる。
6. インプラント治療に必要なエックス線診断について説明できる。
7. インプラント外科手術について説明できる。
8. インプラント補綴の種類について説明できる。
9. インプラント支台の単独修復法、ブリッジ修復法、オーバーデンチャー修復法について説明できる。
10. インプラント治療の術中・術後管理について説明できる。
11. 局所継発症の予防と対策について説明できる。

12. インプラント治療の偶発症と合併症について説明できる。

**Schedule)**

	大項目	内容	到達目標	担当
1.	口腔インプラント総論	意義と目的 / 歴史と変遷	1,2	市川
2.	診察と検査 1	医療面接 / 全身的な診査・検査	3	大江
3.	診察と検査 2	局所的な検査 / リスクファクター	3,4	友竹
4.	診察と検査 3	画像検査・シミュレーション / インプラント治療の解剖(硬組織)	5,6	藤澤
5.	治療計画 1	生体力学と補綴デザイン / インプラント補綴の生理	2,8	友竹
6.	治療計画 2	治療計画の立案とインフォームドコンセント	2,9	〃
7.	治療法 1	麻酔法 / 術中管理 / 滅菌・消毒	7,10	大江
8.	治療法 2	外科手術 / インプラント治療の解剖(軟組織)	5,7	藤澤
9.	治療法 3	骨造成法 / 軟組織増大法	7,10	〃
10.	治療法 4	補綴術式と暫間上部構造	8,9	郡
11.	治療法 5	技工操作と最終上部構造 / オーバーデンチャー	〃	友竹
12.	治療法 6	即時埋入法 / 即時荷重法	〃	〃
13.	治療法 7	顎顔面の再建とインプラント	7,10	藤澤
14.	メンテナンス	術後管理 / 上部構造・残存歯の管理	10	郡
15.	偶発症と合併症	偶発症 / 合併症 / 局所継発症の予防と対策	11,12	藤澤

**Evaluation Criteria)** 筆記試験またはレポートにより理解度を判定する。100点満点で60点以上を合格とする。

**Re-evaluation)** 行わない。

**Textbook)** 参考書「よくわかる口腔インプラント学」医歯薬出版、2005

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217251>

**Contact)**

- ⇒ Ichikawa (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 再生修復医歯学部 門・顎口腔再建医学講座・口腔顎顔面補綴学分野教授室, +81-88-633-7346, ichi@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 月~ 金/17:00-18:00/2F口腔顎顔面補綴学・教授室)
- ⇒ Tomotake (tomotake@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 月~ 金/17:00-18:00/2F口腔顎顔面補綴学・資料室)
- ⇒ Fujisawa (+81-88-633-7352, fujisawa@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 月~ 金/17:00-18:00/2F咬合管理学・第4研究室)
- ⇒ Kori (+81-88-633-7350, koori@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 月~ 金/17:00-18:00/5F口腔疾患制御外科学・第1研究室)
- ⇒ Ooe (go.ohe@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 月~ 金/17:00-18:00/5F口腔疾患制御外科学・第1研究室)